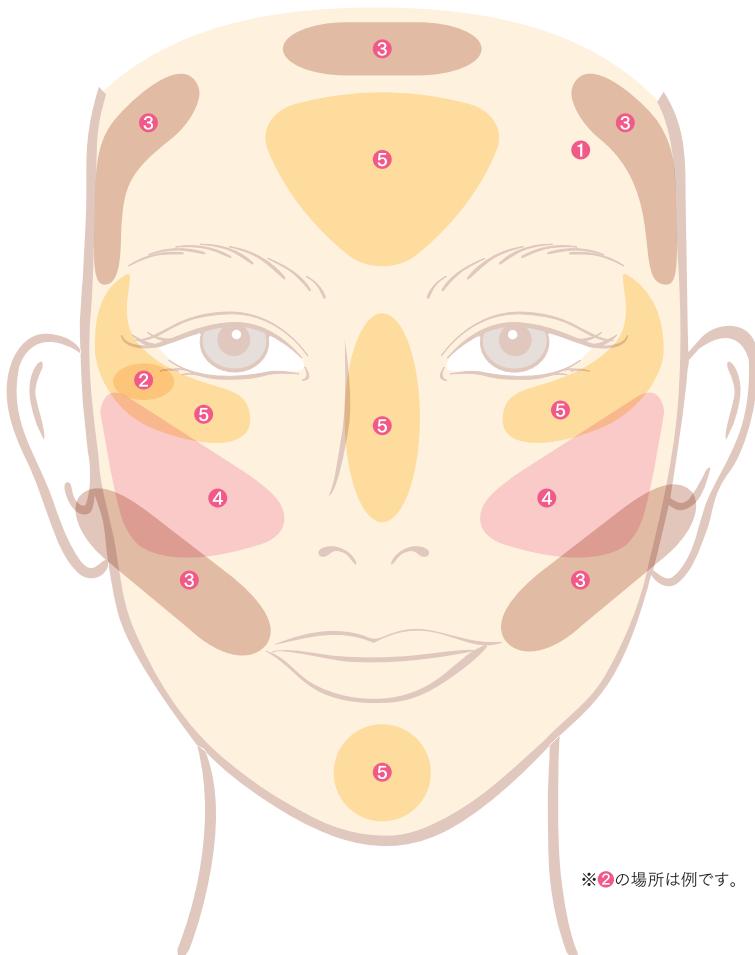


SSシリーズのブラシによる、 ベースメイクをマスター

ハリのないくすみがちな肌を、ブラシのベースメイクで簡単カバー。
世界に誇る、熊野の化粧筆ならではの、ツヤ、持ち、キメが肌に宿ります。
この上品かつ、くずれない肌をつくることが、大人のスマートメイクの極意です。



ファンデーションからチーク、ハイライトまで、筆で何度もせても厚ぼったくならないのは、熊野の化粧筆がすべて高級原毛だから。ブラシでぼかすほどに自然で上品なツヤが肌に生まれます。ナイロンなどの科学繊維でできた筆には、キューティクルがありませんが、原毛でできた筆には、キューティクルがあります。このキューティクルがあることで、余分な化粧剤を取り込まず、筆の奥に吸い込むようなことがありません。いつも肌に適量の化粧剤をなじませることができます。ベースメイクでは特に、この原毛の良さを体感していただくことができると思います。

[お手入れ]

ファンデーションブラシは1ヶ月に1回、それ以外は、半年に1回程度、お手元にあるシャンプーで優しく振り洗いを。洗った後は軽く水気を取り、自然乾燥させてください。また、使う度に軽くティッシュで拭き取るのも筆を長持ちさせるコツです。

- 1 スマートメイクのステップ
ファンデーションブラシ、パウダーブラシを使って、顔全体にファンデーションをなじめます。
- 2 熊野の化粧筆のテクニックは、コンシーラーはファンデーションの後! ファンデの上に、ブラシでコンシーラーを重ね、ぼかし、密着させることにより、隠したい場所にのせたベースメイクの顔料が、よれたり、くずれたりしません!
- 3 ブラシの面を使ってシェーディングを入れます。
- 4 パウダータイプのチークも、しつとりタイプのチークも、ブラシなら自由自在になじませることができます。
- 5 チークを入れたら、ハイライトもきちんと入れて、肌の陰影を自然に作り出すのが大人のスマートメイクの鉄則です。

熊野筆